

# 医師連盟 TOTTORI

鳥取県医師連盟発行  
発行人 魚 谷 純

〒680-8585 鳥取市戎町317 鳥取県医師会館内  
電話 (0857) 27-5566

## 『事業報告・収支決算承認と 羽生田たかし先生国会報告会』 執行委員会

鳥取県医師連盟は、八月十日、鳥取市のホテルニューオータニ鳥取において執行委員会を開催し、執行委員の一部異動、平成二十八年度事業報告、収支決算を承認した他、講演として参議院厚生労働委員長の羽生田たかし参議院議員の国会報告会をおこなった。



魚谷委員長  
あいさつ

### ●魚谷委員長挨拶(要旨)

本日はご多用のところ、猛暑の中ご参集いただき感謝申し上げます。近年、収支決算承認に関する医師連盟執行委員会は、集まり易さを考慮して医師国保組合と同日に開催している。医師連盟の活動は医師会活動と表裏一体であり、選挙の時だけではなく、日ごろの医師連盟の活動が重要である。医療は国の制度に影響されるところが大きいので、国民に良い医療を提供

するためには、良い医療制度にしなければならぬ。そのためにも、医政活動は我々医師のためだけの活動ではなく、国民のための活動であり、大切であると思っている。本日は議事のほか、参議院厚生労働委員長の羽生田たかし先生をお迎えし、講演をお願いしており、懇親会も予定している。活発な議論をお願いしたい。

### 【議事】

○執行委員の一部異動について  
東部医師連盟から委員一名の交代の申し出があり、承認した。

○平成二十八年度事業報告  
平成二十八年度の主な事業報告(一部二十九年度分

## 鳥取県医師連盟役員・執行委員等名簿

平成29年8月10日  
〔敬称略〕

委員長	魚 裕純
副委員長	谷 穂政
常任執行委員	明 憲裕
執行委員 (東部8名)	野松 渡辺 美喜 仁房
執行委員 (中部6名)	岡田 田 光 暢 匡 彦 夫
執行委員 (西部10名)	石谷 田 光 暢 匡 彦 夫
業務委員 (会計責任者)	安 武 池 石 太 岡
業務委員 (会計責任者)	松 井 梅 信 田 谷 田
業務委員 (会計監督者)	根 津 井 正 順 光 暢 匡 彦 夫
業務委員 (含む)	中 根 曾 庸 正 順 光 暢 匡 彦 夫
業務委員 (含む)	安 達 田 曾 庸 正 順 光 暢 匡 彦 夫
業務委員 (含む)	笠 木 達 田 正 敏 明 朗 博 勝 寛 則 子 之 男 彦 夫
業務委員 (含む)	新 岡 瀬 田 川 謙 夫 一
業務委員 (含む)	中 井 正 二
業務委員 (含む)	米 藤 木 岡 小 明 野 新 安 松 中 瀬
業務委員 (含む)	川 瀬 村 空 林 島 田 田 陪 田 井 川
業務委員 (含む)	正 雅 秀 輝 亮 博 辰 隆 裕 正 謙
業務委員 (含む)	夫 史 朗 夫 哲 二 司 雄 明 之 二 一
業務委員 (含む)	中 井 正 二
業務委員 (含む)	松 清 田 水 正 隆 人

を含ま)について明穂副委員長から説明がなされた。詳細については別記のとおり。

旨の監査報告があり、賛成多数で決算が承認された。詳細は別記のとおり。

### ○平成二十八年度決算

平成二十八年度収支決算では、会計責任者の瀬川委員から説明がなされ、中井会計監督者から適正である

### ○平成二十九年度地区連絡費

平成二十九年度の地区連絡費は平成二十八年度と同様に負担金納入額の二〇%を交付することと決定した。

②その他

※協議会後に「羽生田たかし君と明日の医療を語る会」開催

■「日本医師会若手会員と自民党青年局役員との意見交換・懇親会」

日 時 平成29年 4 月27日  
場 所 自民党本部 (懇親会：網元満平平かわ)  
出席者 太田匡彦先生 (日本医師会将来ビジョン委員会委員)

■日医連医政活動研究会

<第 1 回>

日 時 平成29年 2 月25日  
場 所 大手町サンスカイルーム  
出席者 清水日医連医政活動研究会委員、魚谷委員長、明穂副委員長、委員：事務局：谷口、塚谷  
議 事 ①参議院議員選挙結果  
②参議院議員選挙を振り返って (埼玉県、静岡県)  
③講演「2020年に向けて皆様とできること」  
丸川珠代 東京オリンピック・パラリンピック担当大臣  
講演「国民皆保険を守るために」  
横倉義武 日医連委員長

■日医連事務局会議

日 時 平成29年 2 月25日  
場 所 大手町サンスカイルーム  
出席者 事務局：谷口、塚谷  
議 事 ①参議院選挙結果  
②アンケート調査結果  
③参議院議員選挙の振り返り (埼玉県、静岡県、東京都)

3. 選挙関係

■第24回参議院議員選挙 (平成28年 7 月10日投票)  
[鳥取・島根合区] 投票率 56.28%

	鳥取	島根	計	備考
青木 一彦(自民)	144,727	243,060	387,787	当選
福島 浩彦(民進)	109,743	105,174	214,917	
国領ふんた(幸福)	6,867	8,924	15,791	

[比例区]

	鳥取	全国	備考
自見はなこ(自民)	1,006	210,562	自民党第9位当選

<参考>

- 平成28年 6 月11日、日本小児科医師連盟主催による「自見はなこ先生を励ます会」が米子コンベンションセンターにおいて開催され、西部医師連盟とともに開催協力した。
- 平成28年 6 月16日、鴨下一郎議員 (東京11区選出)、古川禎久議員 (宮崎 3 区選出) が鳥取県を訪問。懇談会を開催した。(魚谷会長、渡辺副会長、明穂常任理事、中村歯科医師会常務理事、虎井看護協会会長)
- 平成28年 7 月 4 日、尾辻秀久議員 (元厚生労働大臣) が鳥取県医師会を訪問、渡辺副会長、明穂常任理事が面談、対応した。

4. その他

- 広報活動としてリーフレット「医師連盟 TOTTORI」を 1 回 (第33号) 発行した。
- 「羽生田たかし君と明日の医療を語る会」が平成29年 5 月16日、ホテルニューオータニにおいて開催され、魚谷委員長、渡辺常任執行委員が出席した。(平成29年度)
- 「自見はなこ先生次世代の医療政策を考える会 (朝食会)」が平成29年 7 月18日、麴町会館において開催され、魚谷委員長が出席した。(平成29年度)

# 平成28年度鳥取県医師連盟の事業概要

(一部平成29年度を含む)

自 平成28年 4 月 1 日

至 平成29年 8 月10日現在

[敬称略]

## 1. 鳥取県医師連盟関係

### ■執行委員会

<第1回>

- 日 時 平成28年 8 月25日
- 場 所 ホテルニューオータニ鳥取
- 議 事
  - ①役員等の人事について
  - ②7/26日本医師連盟執行委員会報告
  - ③平成27年度事業報告について
  - ④平成27年度収支決算承認について
    - ・鳥取県医師連盟
    - ・自由民主党鳥取県医師連盟支部
  - ⑤平成28年度地区連絡費について
  - ⑥参議院選挙結果について
    - ・鳥取島根合区
    - ・比例区

<第2回>

- 日 時 平成29年 3 月18日
- 場 所 ホテルニューオータニ鳥取
- 議 事
  - ①1/17日本医師連盟執行委員会報告
  - ②2/25日本医師連盟医政活動研究会報告
  - ③今後の鳥取県医師連盟並びに地区医師連盟の活動方針について

### ■常任執行委員会 (拡大：理事会後)

<第1回>

- 日 時 平成28年 5 月19日
- 場 所 鳥取県医師会館
- 議 事
  - ①平成28年度負担金の徴収について
  - ②自見はなこ先生の支援体制について

## 2. 日本医師連盟関係

### ■日医連執行委員会

<第1回>

- 日 時 平成28年 7 月26日
- 場 所 日本医師会館
- 出席者 魚谷委員長、明穂副委員長、随行者：谷口
- 議 事
  - ①日本医師連盟役員人事について (日医. 各県役員の改選に伴う)
  - ②平成28年度日本医師連盟の交付金について (負担金納入額の30%)
  - ③第24回参議院選挙結果について

<第2回>

- 日 時 平成29年 1 月17日 (※都道府県医師会長協議会后)
- 場 所 日本医師会館
- 出席者 魚谷委員長、明穂副委員長、渡辺常任執行委員、随行者：谷口
- 議 事
  - ①平成27年度収支決算報告
  - ②平成29年度負担金基準額 (2万円に決定)  
※会議後に合同新年会開催

### ※平成29年度

<第1回>

- 日 時 平成29年 5 月16日 (※都道府県医師会長協議会后)
- 場 所 日本医師会館
- 出席者 魚谷委員長、明穂副委員長、渡辺常任執行委員、随行者：谷口
- 議 事
  - ①平成29年度日本医師連盟交付金 (30%に決定)



## 講演

## 「財政論に押される医療

## 規制改革会議の無責任」

参議院厚生労働委員長、参議院議員 羽生田たかし先生



羽生田たかし参議院議員

■厚生労働委員長  
 本日は、お招きいただき感謝申し上げます。国会が閉会し、全国を回っている。

日本医師会の常任理事、副会長として医師連盟を担当し、平成二十五年参議院選挙で皆様のご支援をいただき国会議員となった。昨

年九月には参議院議員一年生としては異例で、同期三十四名の国会議員の中ただ一人、厚生労働委員長を拝命した。昨年の参議院選挙で当選した自見はなこ議員も同じ厚生労働委員会に所属しており、委員長は自身の意見を述べる事ができないので、自見先生と二人体制で日医の医療政策実現のため頑張っている。

## ■受動喫煙防止法案

この度の国会では受動喫煙防止の法案、正式には健康増進法の一部改正案が自民党内で議論がまとまらず、塩崎厚生労働大臣(当

時)がまとめた折衷案でもダメだとして法案とならなかった。自民党の部会には喫煙する議員が多く、葉たばこ農家やたばこ販売業者、飲食店業界などからの要請をうけて、法案に反対する若手の議員の姿が多く見られた。日本は、喫煙問題についてWHO世界保健機構の評価では下から四番目の低い評価となっている。

二〇二〇オリンピックが東京で開催されるが、IOCでは誘致の条件として喫煙問題の解決が謳われており、日本医師会等医療関係団体が署名活動を展開し、書面を添えて厚生労働

大臣へ早期決着を陳情したところである。

## ■社会保障制度改革

平成三十年は医療費と介護給付費の同時改定となり、平成三十一年十月には消費税が一〇%へ引き上げられる予定で、薬価については毎年改定が噂されるなど医療界は厳しい状況である。

大臣へ早期決着を陳情したところである。更に財政制度等審議会や未来投資会議などでは社会保障制度改革として44もの改革検討項目があげられている。医療・介護提供体制の適正化では、医療の産業化を目指しており、すでに介護保険分野では不正請求などが横行しており懸念している。生活保護でもブローカーが暗躍するなどしている。診療報酬の審査の効率化と統一性の確保として、基金と国保の審査の統合でムダを排除、ITCを活用した審査の効率化など

## ■規制改革会議

規制改革会議の議題として診療報酬が取り上げられており、診療報酬の伸びを示す資料として財政審資料では一九九五年を起点とした伸び率を示して賃金指数や消費者物価指数より診療報酬の伸びが高いことを恣意的に示しているに對し、日本医師会では二〇一二年を起点とするべきで、診療報酬本体の伸びは消費者物価指数や賃金指数より下回っていると主張しており、どこに起点を置くのか、両者が対立している。

更に医療費適正化策として地域差を縮小すべきとし

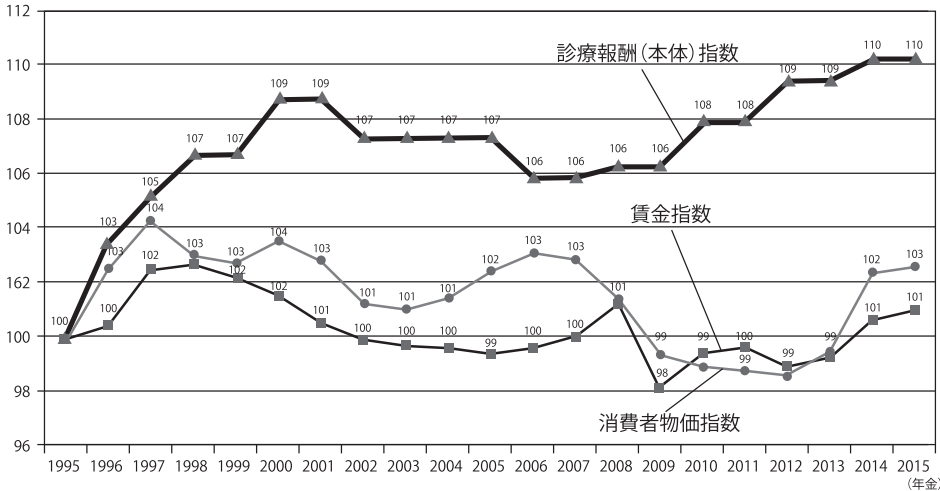
て「地域別診療報酬の特例」の活用方策を検討することや、行政の要請や勧告に応じない場合に保険医療機関の指定をしないことを可能にするなど、民間医療機関への都道府県知事の権限を強化すべきと言った過激な提案がなされている。その他の改革として、かかりつけ医以外を受診した場合の定額負担の導入の検討や薬剤の種類に応じた保険償還率の設定や、一定額までの全額自己負担をなどの検討が示されているが、かかりつけ医の定義が確定していない。日本医師会では「なんでも相談できる上、最新の医療情報を熟知して、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介でき、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師」と定義している。



会場風景

■今後に向けて  
 先般、五月十六日、明日の医療を語る会を東京都内のホテルで開催し、横倉日本医師会会長をはじめ全国の医師会長、多くの国会議員の先生方においていただいた。特筆すべきは森喜朗氏、福田康夫氏の二人の元総理大臣においていただいたことであり、このような会ではあまり例がないことである。  
 自分は昭和二十三年生まれでまだ体力も気力も十分ある。今後とも皆様方の支援をよろしく願いたい。

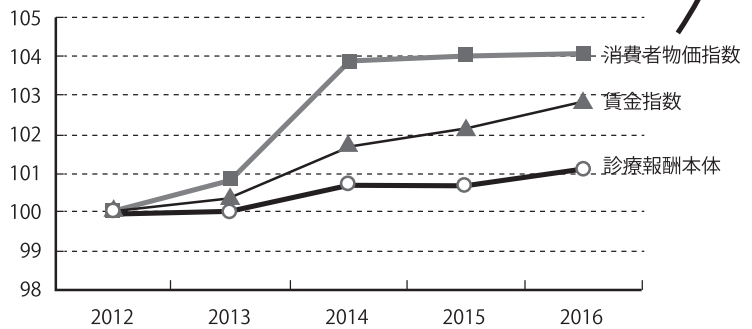
1995年(平成7年)=100



財政審資料

1995年を起点

診療報酬本体と賃金・物価の動向(2012年度=100)



2012年を起点

日本医師会資料

## 平成28年度鳥取県医師連盟収支決算報告書

## 【収入の部】

(単位：円)

款	項	収入済額	摘 要
1. 会 費 (37.28%)		11,235,000	東部 4,010,000円 中部 1,892,500円 西部 5,332,500円
	1. 会 費	11,235,000	
	2. 特 別 会 費	0	
2. 寄 付 金 (9.49%)		2,859,500	交付金 2,178,000円 自見はなこ氏活動交付金 681,500円
	1. 日医連寄付金	2,859,500	
3. その他の収入 (0.00%)		413	普通預金利息
	1. 雑 入	413	
4. 繰 越 金 (53.23%)		16,044,743	前年度繰越金
	1. 繰 越 金	16,044,743	
収 入 合 計		30,139,656	

## 【支出の部】

(単位：円)

款	項	支出済額	摘 要
1. 事 務 費 (1.78%)		222,211	消耗品、口座振込手数料、送料他
	1. 一般事務費	222,211	
2. 組 織 活 動 費 (12.92%)		1,616,119	国民政治協会費 医師連盟TOTTORI 1回発行
	1. 旅 費	78,280	
	2. 会 議 費	508,754	
	3. 懇 談 会 費	816,058	
	4. 負 担 金	60,000	
	5. 広 報 費	153,027	
3. 選 挙 関 係 費 (4.00%)		500,000	1 名
	1. 寄 付 金	500,000	
4. 寄 付 交 付 金 (81.31%)		10,173,900	@20,000円×363人 東部 802,000円 中部 378,500円 西部 1,066,500円 @2,700円×247人
	1. 日医連負担金	7,260,000	
	2. 地区連絡費	2,247,000	
	3. 支部交付金	666,900	
5. その他の経費 (0%)		0	
	1. 予備費	0	
支 出 合 計		12,512,230	

収支差引残額 17,627,426 円は平成 29 年度へ繰越